

NO. 9



東野中学校の運動会

ごあいさつ

熊本大地震から1年3ヶ月が過ぎました。地元東野中学校の体育大会は熊本県立熊本蠶学校のグラウンドを借りて開催されました。十分な練習もなかなか難しかったのに、当日の大会は感動あふれるものでした。被災後の感謝のメッセージをつけた風船も飛ばされ、その風船が届いた方々からたくさんの嬉しい返事があったそうです。子どもたちから励されました。また、仮設等に移り暮らしておられる方も1年くらいになられますね。「すぐ2年の期限がせまるけれど、全く先のことが考えられん。公営住宅はどうなっているのか!」「子どもが最近になって登校を済

6月定例議会報告

今回の議会では35の議案提案と21の報告事項がありました。

一般会計補正予算は92億円の増額補正となり、今年度の予算計上は8,949億円となりました。

熊本地震からの復旧・復興に向けて蒲島知事は10項目を重点項目と位置づけ県民と共有し取り組みの加速化を図る。特に住まいの再建については一人一人の意向を把握し、見守り支援を強化していくことを強調しました。

仮設住宅の住み替えや2年という期限についても、事情などをしっかり考慮していくとのことでした。

また、経済の再生・復興、農地の大区画課、道路インフラ復旧(国道57号、国道325号、南阿蘇鉄道)、阿蘇くまもと空港の国際定期便の再開や新たなターミナルビルの整備、八代港の国際クルーズ拠点整備や国際スポーツ大会のテストマッチも開催され、2019年に向けて盛り上げていくと説明がありました。

菊池川流域の日本遺産認定や水銀に関する水俣条約が締結国が50ヶ国に達したことから発効が決定され

岩とも子

県議会リポート



発行所／〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14
連絡先／民進県民クラブ TEL : 096-333-2644
FAX : 096-387-5223
E-mail : tomokorin.berurin@icloud.com
HP: http://www.webrun.co.jp/tomo-tomo55/

りはじめた。カウンセラーをと思ったが予約がいっぱいどうすればいいのか悩んでいる。「最近になって家の一部が崩れてきた」などの声が届いています。早急に取り組まねばならないことがたくさんあります。一つ一つ行政とも繋いでいきたいと思っています。

国政を見れば一握りの人たちだけが幸せになるような政治がされているようで悲しくなります。おかしいことにはおかしいと声をあげ続けていきます。

観光業者の方々と
熊本城の状況視察



たことも報告され、水俣病を経験した熊本でその教訓を全世界に発信していく「水銀フリー社会」の実現に向けて取り組むことになりました。

一般質問では、住まいの再建、地域包括ケアシステム、働き方改革(行政職員や教職員に関わって)、動物愛護、国際スポーツ大会、道路の復旧、国民保険、空港コンセッション、県立高校再編問題、グループ補助金、子どもの貧困問題などが質問されました。同じ会派の鎌田聰議員が教員の過重労働対策について教育長に勤務実態や部活動指導員、勤務時間の把握と多忙化対策について徹底して質問されました。学校現場における働き方の問題は最重要課題のひとつ。市町村と緊密に連携を図り、管理職の意識改革や状況把握、労働安全衛生の体制整備の充実につとめるとの回答があり、課題の共有を深めていかねばと思いました。

民進・県民クラブと共に新社会党が提出した「テロ等準備罪を廃止する」意見書は反対多数で否決されました。